

参考2

付表 4, 付図 4 地下埋設式縦型バルク貯槽の発生能力の表及び図
～貯槽貯蔵量別の発生能力
(充填時の液相プロパン分90mol%)

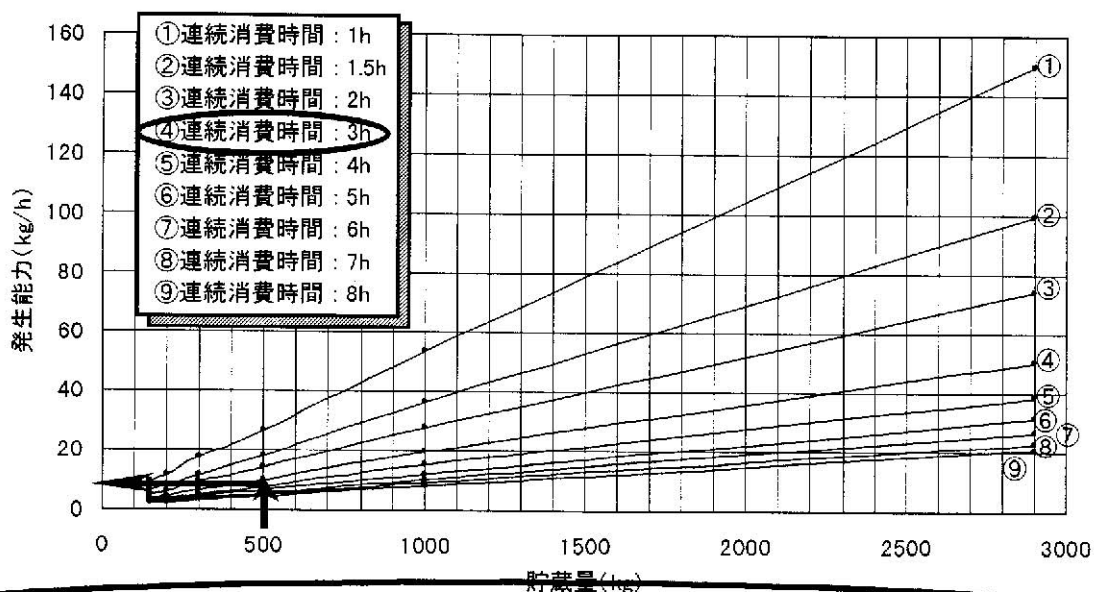
【使用例】 地下埋設式500kg縦型バルク貯槽の連続消費時間：3時間における発生能力を付表4及び付図4から求める。
 但し、残液量30wt%，充填時液相プロパン組成90mol%，地中温度5℃，充填時液温5℃とする。

- (付表の見方) ①残液量30wt%，充填時液相プロパン組成90mol%，地中温度5℃，充填時液温5℃の付表は53頁，付表4.8に記載されている。
 ②付表4.8からバルク貯槽500kg型，連続消費時間：3時間に該当する発生能力の値を読むと9.7kg/hになる。

付表4.8 充填時組成 C₃H₈ : 90mol%， 残液量 : 30wt%， 地中温度 : 5℃， 充填時液温 : 5℃

充填時液相プロパン分 (mol%)	残液量 (wt%)	地中温度 (°C)	充填液温 (°C)	連続消費時間 (h)	発生能力 (kg/h)					
					150kg型	200kg型	300kg型	500kg型	1t型	2.9t型
90	30	5	5	1.0	9.2	11.6	17.1	26.5	53.7	149.6
				1.5	6.5	8.1	11.6	18.1	36.4	99.7
				2.0	5.1	6.2	9.0	13.9	27.8	73.9
				3.0	3.7	4.4	6.4	9.7	19.2	50.2
				4.0	3.0	3.6	5.1	7.6	14.9	38.4
				5.0	2.6	3.1	4.3	6.4	12.1	31.3
				6.0	2.3	2.7	3.8	5.5	10.4	26.6
				7.0	2.2	2.4	3.4	4.9	9.1	22.9
				8.0	2.0	2.2	3.2	4.5	8.2	20.4

- (付図の見方) ①残液量30wt%，充填時液相プロパン組成90mol%，地中温度5℃，充填時液温5℃の付図は54頁，付図4.8に記載されている。
 ②付図4.8から貯蔵量500kg，連続消費時間：3時間に相当する発生能力の値を読むと9.7kg/hになる。



付図4.8 充填時組成 C₃H₈ : 90mol%， 残液量 : 30wt%， 地中温度 : 5℃， 充填時温度 : 5℃